

2024 年度（令和6年度）学校推薦型選抜

グループワーク 課題

芸術文化観光専門職大学

芸術文化・観光学部 芸術文化・観光学科

注意事項

1. 試験監督者の指示があるまでは、この課題冊子は開いてはいけません。
2. この課題冊子は表紙のほかに3ページあります。
3. 課題は1題あります。
4. 試験時間は65分です。
5. 試験終了後、この課題冊子は回収しますので、持ち帰ってはいけません。

課 題

現在豊岡市には、大開通り^{だいかい}(JR 豊岡駅前通り)を中心に、北但大震災^{ほくたん}(注1)の後に建築された鉄筋コンクリートの復興建築が数多く残っています。豊岡市役所、ふれあい公設市場、豊岡劇場、オーベルジュ豊岡 1925 など、多くの復興建築が現在も活用されています。

豊岡市観光振興課からの依頼により、豊岡の歴史的復興建築の魅力、その保存と活用について若い世代に紹介する5分間の観光 PR 動画シリーズ(連載形式)を作成することになりました。

シリーズでは、毎回関係者1~2名のインタビューを盛り込むこととしています。

その第1回目として、「オーベルジュ豊岡 1925」^(注2)を取り上げます。どのような構成と内容にしますか。巻末の「番組構成表」を参考に話し合いなさい。

グループワーク終了5分前に、映像、内容、インタビュー対象者を発表しなさい。発表方法に関しては問いません。また、別冊の資料については、グループワークの中で適宜参考、使用しなさい。

(注1)北但大震災^{ほくたん}

1925年(大正14年)5月25日午前11時9分、マグニチュード6.8の地震が豊岡市の円山河口付近で発生しました。この地震で、円山河川流域、特に豊岡市街地と城崎温泉街^{きのさき}が甚大な被害を受け、420人の尊い命が失われました。当地ではこの地震を、また地震とそれによる災害とを含めた形で「北但大震災^{ほくたん}」と呼んでいます。

(注2)オーベルジュ豊岡1925

昭和9年に建てられた国登録有形文化財「旧兵庫縣農工銀行豊岡支店^{けん}」を、その面影を残したままりノバージョンしたホテルです。この建物は豊岡市が所有しており、豊岡市役所南庁舎別館として使われていましたが、2014年にオーベルジュ豊岡1925として改装されました。

豊岡市役所南庁舎別館からオーベルジュ豊岡1925にリノベーションする際に、できるだけ建築当時の姿に戻すことが試みられました。

改修箇所の説明（「豊岡市役所南庁舎別館利活用整備事業の記録」より）

(1) 天井

豊岡市役所南庁舎別館として使われていた頃は、1階部分に天井が張られていましたが、現在は竣工当時と同じ吹き抜け空間が広がり、2階から下を眺めることができるようになっています。

(2) ガラス窓

ガラス窓の多くには、網入りガラスが使用されています。六角形のものは、建築当時のものです。

(3) タイル

建物内の所々に残っている茶色のタイルは、竣工当時のものです。場所によっては幅を調整した跡があり、1枚1枚手作業で貼り付けていることがわかります。現在はレストランとして使用されているホール内のタイルは、リノベーションの際に、床のモルタルの下から発掘されました。銀行当時、お客様スペースはこれらのタイルが貼られていました。

(4) 応接室

ホールの西側の3つの個室は応接室として使われていました。入口には昔ながらの部屋札が残っています。

また、リノベーションの際に新しく設置されたものもあります。レストランに入ると一際目を引く菓子などを飾る円形のショーケースおよびそれを囲うように引かれたライン状のタイルです。これは、豊岡市内にある寿ロータリー（資料地図を参照）をモチーフにしています。

オーベルジュ豊岡1925は、地域にとって特別な場所、旅の目的地となる場所を目指しています。レストランでは、地産地消の取組みを行っており、食の宝庫である但馬の特性を活かし、生産者の顔が見える食材を用いたフランス料理を提供しています。ウェディングや貸しキッチンとしても利用できるなど、地域の交流拠点を目指しています。市民の寄付により設置されたピアノを利用した地元の市民団体による菓子や食事を楽しめる本格的なコンサートや、気軽な演奏会を行っています。

【参考】

番組構成表:構成表は、動画の導入から結論までを見える化したものです。起承転結など動画の流れと内容を把握し、共有するうえで必要不可欠なものとされます。

(例)「カニ祭り」紹介動画 番組構成表

	映像 (シーンの構成と具体的イメージ)	内容 (シーンの要素)
起	カニ祭りにぎわい	季節の風物詩 カニ祭りがいつ、どこで開催された
承	カニ祭りの内容 ・売りに場に大量に並べられたカニ ・観光客 ・カニ漁師	シーズンを迎えた蟹が漁港で直売されている カニ祭りは、兵庫県が産地 PR のため企画した インタビュー:苦勞と喜び
転	目玉企画 ・食べ方上手選手権 ・選手権優勝者	今年度からの新企画 賞を目指して必死に食べる インタビュー:優勝の喜び(カニを絶賛しつつ)
結	売り場にぎわい	まとめ 「世界のブランドをめざしたい」 イベントは毎年この時期に開催されます